

安 全 情 報

No7/2018

野党支持者による抗議集会に関する注意喚起

5月16日、野党支持者は、カラカス首都圏を含む全国において、マドゥーロ大統領による不正な大統領選挙の実施に抗議し、OAS（米州機構）に対し、ベネズエラへの国際的圧力を掛け続けることを求めるための抗議集会を行うことを呼びかけています。同集会において、多数の市民が集まった場合、政府系武装組織（コレクティーボ）による暴力行為、治安部隊による鎮圧行為も否定できないことから、下記の情報をご参照頂き、集会場所周辺には絶対に近づかないようにお願いします。

記

1 抗議集会の予定

(1) 開始日時

5月16日（水）午前10時から

(2) 集合場所

バルータ市ラスメルセデス地区 OAS事務所前

2 注意事項

(1) 集会中、集まった反政府支持者に対し、これを排除しようとするコレクティーボや治安機関との衝突の可能性があります。

(2) 治安機関は、昨年、デモを制圧する際、催涙ガスを使用しており、催涙弾が人体に直撃して死亡する事件が発生しているほか、催涙弾の中には、劇症アナフィラキシーショック死や視覚障害、脳障害を引き起こす可能性のあるガスも含まれています。そのため、催涙弾が使用される場面に遭遇した場合は、風上や建物内に避難するようにして下さい。

(3) 現下の厳しい経済状況や治安の悪化もあり、当面、夜間早朝の外出及び不要不急の外出は極力控え、できる限り、食料品・飲料水等の備蓄に努め、やむなく外出せざるを得ない場合には、テレビ・ラジオ・インターネット等で、事前に外出先や経路の状況を確認するようにお願いいたします。